

平成7年
第4回定例会

米空軍の横田基地への 移駐反対要請書を提出

市長資産公開条例・第二市営住宅建設工事請負契約 など十一議案を可決・同意

本会議の経過

平成七年第四回定例会が、十二月六日から二十一日までの十六日間の会期で行われました。

今回の定例会では十一人の議員が一般質問を行い、「政治倫理の確立のための福生市長の資産等の公開に関する条例」をはじめとする議案十一件、陳情五件の審議が行われました。

第一日目(六日)は、五人の議員が一般質問を行いました。

第二日目(七日)は、前日に引き続き六人の議員が一般質問を行いました。

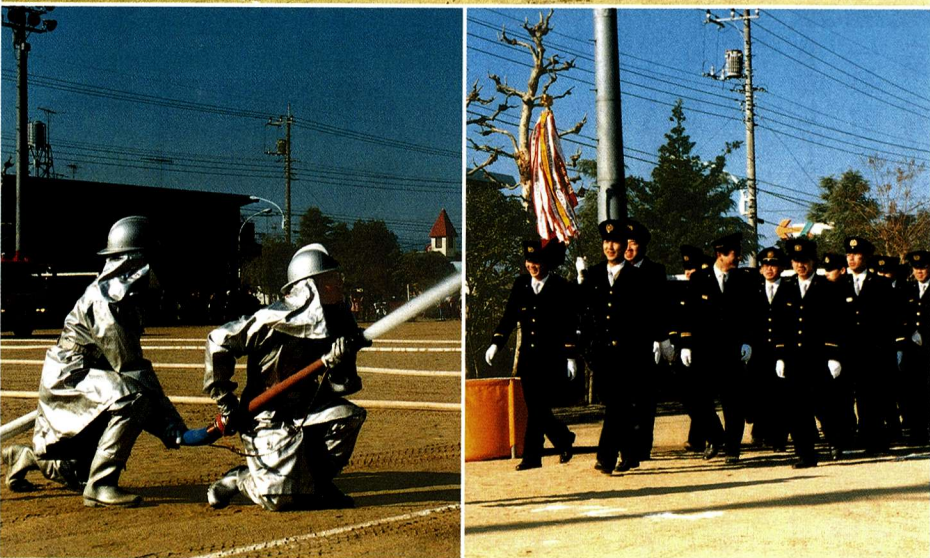
第三日目(八日)は、十一議案、陳情四件の審議が行われ、「福生市議会議員及び市

長の選挙公報発行に関する条例の一部を改正する条例」、「平成七年度福生市一般会計補正予算(第三号)」など、十議案、陳情四件を各委員会に付託いたしました。

また、「福生市の一般職の職員の平成七年十二月期期末手当の支給割合を定める条例」の一件を可決されました。

第四日目(二十一日)は、各委員会に審査を付託してい

た十議案の審査報告が行われ、いずれも可決・同意されました。この中で、「平成七年度福生市一般会計補正(第三号)」については、可決したい旨の委員報告に対し賛成・反対の討論が行われ、起立採決の結果、報告のとおり可決しました。さらに当日、追加提出された意見書一件を可決し、陳情一件を所管の委員会に付託して今定例会を終了しました。



出初式(福生第七小学校にて) 平成8年1月7日

米空軍部隊等の横田基地への 移駐反対を要請

横田基地対策委員会では、十二月二十七日、米空軍部隊等の横田基地への移駐反対に関する要請書」を政府やアメリカ大使館等関係機関に直接手渡しました。

(要請文)

福生市の行政面積の三分の一も占める米空軍横田基地は、我が国の政治、経済の中心地となっている大都市東京の首都圏域内に存在するという、全国の防衛施設にもその類をみない大変特異な場所に位置していることはご承知のとおりであります。

過去におけるいわゆる関東集約計画の実施によって、多くの周辺施設が返還される中でこの横田基地のみがこの計画によって基地機能が拡充、強化されました。その後、フィリピンのクラーク基地から五つの部隊や戦術空輸部隊が移駐してきたことや、空母艦載機の昼夜

を問わない離発着訓練による騒音が激しいため市民からの苦情も増大し、既に受忍限度にきている市民感情を考慮してそのつど中止要請をして参りました。

この度の沖縄県で発生をいたしました痛ましい少女暴行事件に端を発し、県内における米軍施設の縮小、移駐の計画もあるやにマスコミ等で報道されておる状況であります。そのこと自体には異を唱えるものではありませんが、過去におけるこうした米軍部隊の移駐は、ひとり横田基地周辺住民の犠牲を強いるばかりであり、周辺住民感情を考慮するといかなる部隊であろうともこれ以上横田基地の機能の拡充、強化につながる移駐は到底容認することはできません。

この横田基地の存在は、わが市の行政推進上非常に大きな阻害要因となっており、基地に起因するさまざまな障害に対し、国における民生安定

事業等の対策については、一定の評価をいたしておるところであります。しかし多様化する市民のニーズの対応に対しては大変不十分といわざるを得ません。

国(貴国)におきましては、このような状況を十分理解下さり、沖縄県における米軍施設の縮小、移駐等によってこれ以上横田基地の機能が拡充、強化されることのないよう、福生市議会として強く要請する次第であります。

平成七年十二月二十七日
福生市議会議長
須 釜 亮 次
横田基地対策特別委員長
野 口 秀 世

提出先
内閣総理大臣
外務大臣
防衛庁長官
防衛施設庁長官
東京防衛施設局長
横田防衛施設事務所長
在日米国外使
在日米軍兼第5空軍司令官

主 な 内 容	
可決された議案、討論	2面
一般質問	3～5面
委員会の審査・活動、陳情	6面

定例会の日程	
11月29日	議会運営委員会
12月6日	会期の決定
7日	一般質問
8日	一般質問
12日	議案審議
13日	建設委員会
14日	厚生委員会
19日	総務委員会
21日	議会運営委員会
	横田基地対策特別委員会
	議案の審議、委員会審査報告等

可決された議案(要旨)

今定例会に提出された議案は十一件で、いずれも原案のとおり可決されました。可決された議案とその要旨は、次のとおりです。

可決された議案

◆福生市議会議員及び市長の選挙公報発行に関する条例の一部を改正する条例
◆福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、条文の整備をする。



▲(議会傍聴風景)

議会を傍聴しましょう

次の定例会は3月6日(水)からの予定です
お気軽にどうぞ

本会議の傍聴は、どなたでもできます。
くわしくは、議会事務局にお問い合わせください。

目の不自由な方に「声の市議会だより」をお届けします。

お申し出は議会事務局まで
ご連絡ください。

☎51-1511 (内線512)

正する条例
国家公務員の給与改定に準ずる一般職の職員の給与改定のための条例改正。

◆福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例
一億七千九百九十九円を増額し、総額を二億三千万円とする。

◆平成七年度福生市下水道事業会計補正予算(第二号)
三億八千八百五十万円を減額し、総額を二億五千七百九十万円とする。

◆第二市営住宅建築工事請負契約
飛鳥・田村建設企業共同体和六億三千万円を一般競争入札による契約を締結。

◆南部幹線改修その二工事請負契約
池野通建株式会社と一億八千二百四十万円を一般競争入札による契約を締結。

◆市道路線の認定について
市道三三五号線の認定。

◆福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う前倒し事業の追加及び各事業の補助金の交付額の確定による追加あるいは減額となっているものである。

この補正の内容としては、国の景気浮揚対策に伴う前倒し事業の追加及び各事業の補助金の交付額の確定による追加あるいは減額となっているものである。

歳入の主なものとしては、国の景気浮揚対策に伴う事業としての国庫補助金の粗大ごみ処理施設建設事業等に対する二億八千九百四十万六千円の補助、及び国庫補助金の前倒しにより財源確保ができたことに伴い基金からの繰入金二億円の減額である。対応事業の予算措置を図るとともに、生活保護費のような対象者が増えた事柄に対する措置等がなされている。

今後とも景気低迷の影響が続こうとしている厳しい財政

討論

今定例会の二十一日に、平成七年度福生市一般会計補正予算(第三号)の議案に対して賛成、反対の討論が行われ、可決されました。
ここでは、その議案に対する反対、賛成の討論(要旨)を掲載しました。

平成七年度福生市一般会計補正予算(第三号)について

環境の中にあつて、平成七年度のみならず平成八年度以降における財政の状況をも考慮し、長期的視点に立った財政運営が必要であることを考えるとき、本補正は適正なものと判断できるものであり、賛成する。

円の減額と児童館の五千万円の増額との差、二億円の基金への繰戻しであるが、この繰戻しによって都市施設整備基金は三十四億六千五百万円となり、高い水準の積立金を維持することとなる。九月議会に行われた前年度決算におきましても、市民一人当たりの積立金は十九万四千円で、三多摩二十七市で第一位であり、引き続き多額の積立金を維持することにちながるものである。市民に配慮ある対策をとることもできると思われるが、そうした対策もせずしてすべて基金に繰戻す措置をしてしまふ本補正予算第三号には反対する。

西多摩衛生組合、リサイクルセンター、フレンドシップ広場公園関係の二億五千万

◆10月
2日 建設委員会行政視察(4日まで)
4日 多摩地区離職対策連絡協議会平成7年度第1回常任委員会
5日 議会運営委員会(市議会だより編集会議)
7日 首都圏中央連絡道路青梅インターチェンジ植樹祭
11日 議会運営委員会行政視察(13日まで)
16日 総務委員会行政視察(18日まで)
17日 全国市議会議長会基地協議会正副会長会議(18日まで)
23日 多摩地区離職対策連絡協議会行政視察(25日まで)
25日 都市収益事業組合定例会
29日 多摩地区離職対策連絡協議会行政視察(25日まで)
31日 三多摩地域廃棄物広域処分組合行政視察(27日まで)
2日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
7日 瑞穂斎場組合臨時議会
8日 全国市議会議長会基地協議会(10日まで)
9日 西多摩農業共済事務組合視察
27日 青梅、羽村、福生地区都市下水道組合議定会

意見書を提出

今定例会に議員から意見書二件が提出され、全会一致で可決され、関係機関(内閣総理大臣ほか)に送付しました。

▼定住外国人に対する地方選挙への参政権に関する意見書

我が国の国際化の流れの中で、定住する外国人は今後ますますふえてくるものと考えられる。しかし、地方自治法の規定では、定住外国人に対する選挙権は認められていない現状である。

よって政府においては、定住外国人に対する地方参政権を付与するための選挙制度の改正を早急に立法化されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第九十九条第二項の規定により、意見書を提出する。

平成七年十二月二十一日
福生市議会議長
須 釜 亮 次

内閣総理大臣
自治大臣
法務大臣
殿

9日 西多摩農業共済事務組合視察
27日 青梅、羽村、福生地区都市下水道組合議定会

27日 米空軍の横田基地移駐反対要請行動

議会口誌

13日 全国市議会議長会基地協議会関東部会総会(14日まで)

16日 多摩地区市町村国民健康保険運営協議会都費補助金要請行動

21日 道路交通問題対策特別委員会

24日 都市議会議長会定例総会

27日 東京都駐留軍関係離職者対策協議会

28日 JR五日市線複線化促進協議会

29日 熊川・松原線(歩道橋)改良事業促進協議会

28日 西多摩衛生組合議定会

29日 議会運営委員会

6日 平成7年第4回定例会(1日目)

7日 建設委員会(2日目)

8日 建設委員会(3日目)

12日 厚生委員会

13日 総務委員会

14日 議会運営委員会

19日 横田基地対策特別委員会

21日 平成7年第4回定例会(4日目)

22日 全国市議会議長会基地協議会平成8年度政府予算編成実行運動

25日 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合協議会

25日 東京都駐留軍関係離職者等対策協議会

27日 米空軍の横田基地移駐反対要請行動

一般質問

(要旨)

市政のここが聞きたい

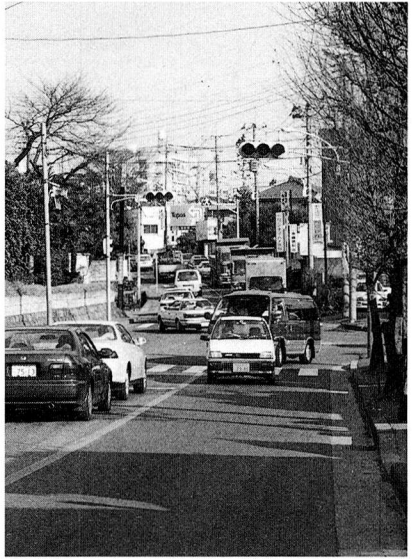
今定例会では、11人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にたずねました。3〜5面にその要旨を掲載しましたが、紙面の関係から一般質問項目のすべての掲載ができません。くわしくは、会議録を図書館でご覧ください。

多摩川流域下水道事業の 地元対策は

市長 御迷惑をおかけする
地元には代償としての還元施

設を青梅市、羽村市に要望し
ていく。立て坑工事箇所は掘
削しながら復興板をかけ、地
上での影響を及ぼさない作業
をしていく。今後とも東京都
と連絡調整を進め対応しま

市、羽村市の雨水を福生市の
吐け口から放流するもので、
通過地域には迷惑な事業であ
り、市長は地元対策の重要性
を説明して理解を得ていると
思うが、大企業であるからこ
そ市民に納得のいく説明が必
要であり、公共のために協力
する市民へきちんとした対応
をすべきだが、工事の進捗状
況と立て坑掘り付近の地元対
策について伺いたい。



▲雨水幹線が予定されている
福生永田交差点の通り

フレンドシップ 広場公園建設に 市民参加を

市長 概略
のレイアウト
でゲスト広場
五十五%、レ
ンガ部分二十八%、植え込み
十七%で修正し、了解を得て
いる。完成後は近隣への御迷
惑を配慮して占用許可を出し
ていきたい。

質問 児童館・図書館の建
設時には周辺住民との話し合
い、意見聴取が大きな問題と
なったが、フ
レンドシップ
広場公園建設
に際してはど
のような形で
意見聴取をし
市民参加を得
ていくのか。

「ポイ捨て」禁止 条例の制定を

質問 ① 全国で二五〇の
自治体がポイ捨て禁止条例を
制定、そのうち罰則付きは三
十二市町村とのことだが、福
生市での制定の考え方は。
② 特定指定地域として新
奥多摩街道の信号機付交差点
付近に吸殻入れを設置してい
ただけなのか。また、町中の
街区公園にも設置できないか。



▲欠かせない公衆道徳
一罰則付きの自治体も一

中学校給食の その後の経過は

質問 本年四月二十五日に
中学校給食問題懇談会を発足
させ、本年度末までにその方
向性を見出し、報告したいと
のことだったが、その後の懇
談会の進展と現在の状況を伺
いたい。

市長 ① 横田基地への移
転は断固反対であり、今後と
も情報収集に努め、的確な対
応をしてみたい。
② 十月五日に昭島市長と
現場確認と除去作業の確認を
したが、引き続
き基地及び国に
対して最終報告
書を全文日本語
訳にすること、
定期的な報告書
の開示を要請し
た。
③ 十月末ま
でに三十人の部
隊が横田基地へ
移動になったが、
これによる施設
の増加はないと
のことである。

質問 ④ 工事期間中はサイク
ルセンターで六九七回、市役
所屋上で七十五回の減であつ
た。
⑤ 「横田基地排出下水の
処理業務に関する同意覚書」
により、第二条第一項の適用
で対応してまいりたい。
建設部長 覚書に基づいて
対応している約六億円は
請求する考えはない。

新奥多摩街道など用地 買収はいつからか？



▲整備が待たれる新奥多摩街道と
JR五日線交差点

質問 ①
陸橋通り拡幅
整備のための
② 計画決定幅員二十四
メートルを基本として平成七
年度末までに地元説明会を行
い、部分変更、用地買収につ
いての理解をいただきたいと
いうことである。五日市線踏
切部分についてはJR五日市線
改善促進協議会の決定を待ち
当面は平面交差でおくとのこ
とである。

市長 ① 公衆道徳、モラ
ル、良識の問題であり、子供
のころからの家庭教育、学校
教育、社会教育等を通じて道
徳心を醸成していくことが大
切であると考えている。条例
についての資料収集をして調
査検討するとともに、啓蒙活
動の充実を図ってまいりたい。
② 現段階では対応は難し
い状況で、喫煙者のモラルや
良識に頼らざるをえないが、
広報で快適な道路環境を保つ
ためのPRの実施や、啓蒙活
動等の充実を図ってまいりた
い。また街区公園の吸殻入れ
設置は未成年者の喫煙を考慮
して見送ってきたが、今後は
必要などころには設置してい
きたい。

質問 ① 民間アパート等
に入居の高齢者住宅家賃補助
金は数年来据え置かれている
が、見直しの考えは。また市

市長 ① 民間アパート等
に入居の高齢者住宅家賃補助
金は数年来据え置かれている
が、見直しの考えは。また市

市長 ① 民間アパート等
に入居の高齢者住宅家賃補助
金は数年来据え置かれている
が、見直しの考えは。また市

市長 ① 民間アパート等
に入居の高齢者住宅家賃補助
金は数年来据え置かれている
が、見直しの考えは。また市

市長 ① 民間アパート等
に入居の高齢者住宅家賃補助
金は数年来据え置かれている
が、見直しの考えは。また市

町会会館への補助金 増額の考えは

質問 町会は自主的な任意
団体であるが、市の事務連絡
のほか防災、防犯、交通安全
など市民生活の最も重要な仕
事を担っており、コミュニ
ティーなど人のつながりの場
として町会会館が存在するが、
町会と町会会館に対する市長
の考え、及び町会会館の改修
修繕、備品、運営費に対する
市の補助増額の考えは。

市長 町会は地域住民が自
主的、民主的に活動する任意
団体であって、会館は、地域
の人々の文化、娯楽、福祉な
どの活動を通じさまざまな人
が出会える地域のコミュニ
ティーづくりの拠点であり、
地域的な共同活動を行うため
の重要な施設と認識している。
また、四十七年度から町会会
館の維持管理に要する経費の
百分の五十を補助しているが、
今後は不動産等保有補助金を
追加し、補助金の見直しを検
討したい。

沖縄米軍基地 縮小等の影響は

質問 ①
沖縄米軍基地
の縮小、移転
による横田基
地への影響は。
② 航空機
燃料漏れ事故
の最終報告に
対する市長の
見解は。
③ 米軍の
新聞が上瀬谷
の部隊の移転
を報道したが、
この実態と情
報収集状況は。
④ 十月に行われた滑走路
工事と滑走路閉鎖の状況は。
⑤ 下水道料金の改定の経
過と今までの約六億円の扱い
は。
市長 ① 横田基地への移
転は断固反対であり、今後と
も情報収集に努め、的確な対
応をしてみたい。
② 十月五日に昭島市長と
現場確認と除去作業の確認を
したが、引き続
き基地及び国に
対して最終報告
書を全文日本語
訳にすること、
定期的な報告書
の開示を要請し
た。
③ 十月末ま
でに三十人の部
隊が横田基地へ
移動になったが、
これによる施設
の増加はないと
のことである。



▲在日米軍横田基地

質問 ① 民間アパート等
に入居の高齢者住宅家賃補助
金は数年来据え置かれている
が、見直しの考えは。また市

福祉施策の 充実を

質問 ① 民間アパート等
に入居の高齢者住宅家賃補助
金は数年来据え置かれている
が、見直しの考えは。また市

据え置かれている。見直しについての考えは。③ 原爆被爆者に見舞金を支給する考えは。

市長 ① 財政状況、社会情勢を踏まえる中で見直しを考えてまいりたい。また、民間住宅借上げ制度については、地域高齢者住宅計画に基

雑木林の保全に萌芽更新を

質問 福生市には関係者の努力により加美上水緑地、玉川上水緑地という大きな雑木林を確保することができた。

最近までは自然には手をつけられないのが最善の保護と言われたが、木が大きくなり過ぎて花木や草花が消滅していくという現象が起きており、間伐や伐採によって林の再生を図る萌芽更新が必要ではないか



▲市内には武蔵野の面影を残す大きな緑地が点在する一みずぐらいど公園にて

と思うがどうか。

市長 福生市所有の緑地等は高齢化しており、伐採するものは枯れるという心配があり、市民感情等のことも考慮して、今後は間引きにより日光が当たるようにして緑を保全していくことが最良ではないかと考えている。

姉妹都市の提携を

質問 過日の災害時における相互応援協定を結んだ五市との交流を進め、姉妹都市、兄弟都市としての関係ができればいいと思うが、その辺の取り組みはできるのか。

市長 海外との交流とともに市内の検討委員会で検討しているようだが、早期

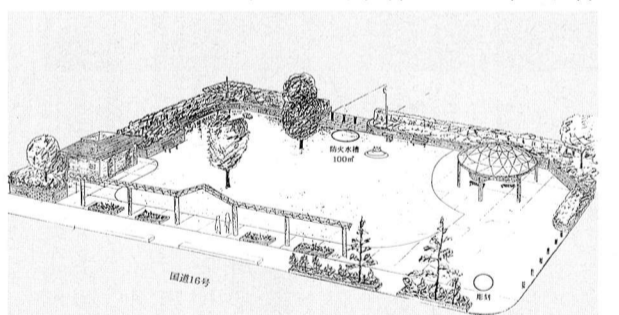
旧福祉会館の今後の利用は

質問 市内の検討委員会で検討しているようだが、早期

(仮称)フレンドシップ広場公園 建設と違法駐車対策はどうか

質問 インポートフエアやロックコンサート、フリーマーケットとして利用されてきた旧フレンドシップパークは市の購入により都市公園として建設が進んでいるが、以前から周

迎住民より騒音、違法駐車問題等改善要望をされている。市は公共施設建設に際し周辺住民の意見をどのように聞き進めているのか、現状と事業内容について伺いたい。



▲(仮称)フレンドシップ公園のイメージスケッチ

市長 公園予定地内市道の一部廃止の関係で昨年十二月に関係者宅を訪問、本年九月から公園用地側の住民、町会長、商店街関係者に説明し、大方了解が得られていたが、一部住民から使用勝手の問題が出され、十一月、二回にわたり「説明会並びに意見聴取会」を開いた。幾つかの貴重

「公的介護保険」制度化の現況は

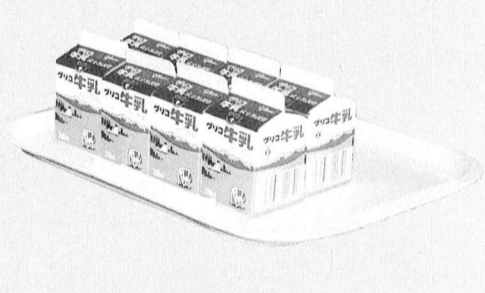
質問 ① 急速に進む高齢化社会のもと、国は深刻な介護問題の切り札に新たな国民負担による公的介護保険制度を多くの問題があるにもかかわらず創設しようとしている。

市長 国は来春法案を提出、平成九年度実施の方針であり、公費方式と社会保険方式による同一の財政方式の制度化を考えているが、地方公聴会の開催の中でさまざまな意見が

中学校給食の取り組み状況は

質問 市民の強い要望と関心のある中学校給食は実施に向けてどのような取り組みがなされているか。

市長 市の状況にあった独自の中学校給食の実施に向け研究しているが、来年三月に中学校給食問題懇談会の結論が出される予定である。



▲中学校では、現在ミルク給食を実施

日米地位協定と市への関係は

質問 ① 基地の存在とそれによるさまざまな被害など

決が沖縄県、当市議会を含め

ているが、日米地位協定による市への影響をどのように把握しているのか。

市長 ② 沖縄での米兵による少女暴行事件を機に日米地位協定の見直しを求める意見書可決が沖縄県、当市議会を含め

一般質問項目

※たて線は質問議員の区切りです

- 平成八年度予算について 新年度予算の編成方針について
- 町会会館に対する考え方について
- 町会会館の増改築、備品等補助金を増額する考えはないのか
- 都立宇宙科学館のその後経過について
- 建設中止という報道がなされているが、真意のほどはどうなっているのか
- 片倉跡地の今後の見通しはどうなるのか
- 多摩川上流流域下水道雨水幹線について
- 吐け口となる地元(永田・長沢町会)対策はどのように進展しているのか
- 横田基地について
- 沖繩米軍基地縮小・移転の影響について
- 航空燃料漏れ事故の最終報告について
- 上瀬谷からの部隊移駐について
- 滑走路工事の影響について
- 下水道料金改定について
- 市政への市民参加について
- フレンドシップ広場公園の建設について
- 1996年度予算について
- 都市美化について
- チューイングガム・タバコの吸殻及び空き缶のポイ捨て禁止条例について
- 特定指定区域の道路及び公園にステンレス製の吸殻入れ
- 福祉施策の充実について
- 高齢者住宅家賃の補助制度について
- 心身障害者への補助金について
- 原爆被爆者への援護について
- 都市基盤整備について
- 陸橋通りの拡幅整備計画の進捗状況について
- 新奥多摩街道とJR五日市線の立体化計画の状況について
- 来年度予算編成について
- 基本的な考え方について
- 財源確保の具体策について
- 経費削減策について
- 熊川・松原線の見通しについて
- 宇宙科学館の見通しについて
- 陸橋通りについて
- 旧福祉会館の今後の利用について
- 姉妹都市について
- 新市制実現都市協議会の五市との関係をより進めたいかどうか
- 雑木林の保全策について
- 「萌芽更新」を行ったかどうか
- 横田基地について
- 横田基地の増強には断固反対すべきと思うがどうか
- 「公的介護保険」制度について
- フレンドシップ広場公園(仮称)建設について
- 周辺対策と事業内容

廃止される福生保健所 その影響と問題点は

質問 平成九年四月に福生保健所と羽村保健相談所が青梅保健所に統廃合され、また市町村へ母子保健業務の大部分移管されるなどの再編整備は、今までは、住民に知らされておらず、サービス低下や不安の声が上がっており、さまざまな



▲再編整備される福生保健所

問題も発生すると思う。この計画はどのような基準、経過で出てきたのか、また市長の見解は。
市長 昨年七月、「地域保健対策強化のための関係法律の整備に関する法律」公布に

重度障害者等にも入浴サービスを

質問 長年待ち望んだ福祉センターの開館はさまざまな利用者喜び、他市からの視察も多いと聞くが、市長の感想と、視察件数や利用状況は。また高性能浴槽による入浴サービスを重度障害者を初め寝たきりや車いす利用の方

にも広げてはどうか。

市長 順調な運営と、多数の高齢者の利用は、市民が長年待ち望んでいたあらわれであり、今後は在宅福祉の拠点としてさらに充実していきたい。また平成八年度から障害者対策の一環として障害者デ

いきたい。

福祉部長 市内・外の視察件数は三十九件、五三七名の利用状況は老人福祉センター事業で一日平均一〇六人、合計五六二二人。十月から実施した高齢者在宅サービスセンター事業での入浴サービスは延べ一〇五人、訪問入浴サービスは一四一人、訪問食事サービスは五六〇人である。

市民訪中団 団員の選び方は

質問 ① 昨年開始された市民訪中団は第一回は市長を団長に商工会、町会長、各市民団

して市長の感想は。

② 二回目実施に当たり一回目の結果はどう反映され、生かされたか。また団員は体育団体の卓球とバドミントンから各五名、文化団体の書道と囲碁から各五名ということだが、団員の選び方と二回目の実施経過を伺いたい。

市長 ① 市は中学生、高校生は西多摩広域行政圏で英語圏に派遣しているの、成人を対象に交流事業を実施してはという要望の中、アジア地域へ派遣となった。都に相談し北京市大興県の情報が得られ、議会にも諮り決定したものである。一回目は将来ど

男女平等を推進し 女性の地位向上を

質問 日本女性は家計管理、子供の教育等、家庭運営の「私」の場では極めて強い決定権を持つ一方、社会を担う大きな力となっていない。公の場で決定権を持つ機会が極めて少ない。家庭、職場、地域社会で「男は仕事、女は家庭」という男女役割分業のもと、今なお男女差別は現存し、女性自身も当然として受けと

- ① 女性行動計画の策定期間は
- ② 男女平等の意識啓発はどのように推進するのか
- ③ 男女共同参画の促進による市の審議会等への女性登用率とその目標
- ④ 市職員の女性登用の考えは
- ⑤ 女性センター設置の考えは



▲昨年1月の「福生女性フォーラム」

市長 ① 平成八年三月ごろまでに策定したい。
② 広報紙の活用、女性問題解決のための啓発資料及び情報誌の発行、女性フォーラム開催、女性問題講演会、シンポジウムなどが考えられるが、既に一部事業は実施しているが、女性行動計画に取り込んでいきたい。
③ 政策・方針決定参加の促進面として教育委員、行政改革推進委員等に参加しているが、平成七年四月現在の行政委員会関係では二十五名中二名で八%、附属機関で

- 福祉行政について
- 生活福祉課の相談室の改善について
- 日米地位協定について
- 日米地位協定による福生市の影響について
- ②地位協定の見直しを求めることについて
- 横田基地について
- 下水道料金のサービス中止について
- 燃料漏れの対策について
- 来年度予算について
- 編成方針について
- 中学校給食について
- 実施に向け、どのように取り組まれているか

- 保健所について
- 保健所の移管と今後の市の対応について
- 福祉行政について
- 高齢者等の「災害者対策」について
- 高齢者等への家具転倒防止対策と「救急笛」の配布について



热烈欢迎 日本福生市的朋友

歓迎された市民訪中団

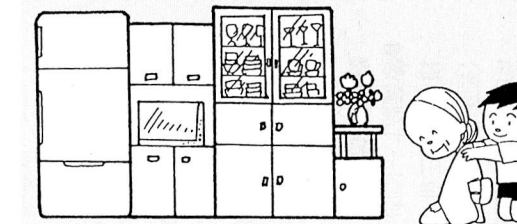
質問 ① 昨年開始された市民訪中団は第一回は市長を団長に商工会、町会長、各市民団

ういう交流等ができるか、大興県の受け入れ状況はなどを見極めるべく市議会、文化・スポーツ・産業・地域活動等の団体推薦のもとに編成し実施した。人員と交流期間等は各市の交流状況を参考に決定した。当面、文化・スポーツ分野相互の往来を続け理解と信頼を深めていく方向とした。

質問 阪神大震災から間もなく一年を迎えようとしているが、本年ほど防災という課題が切実感を持ち、身近な問題として重要性を突きつけられた年はない。先日の厚生省の調査発表によると震災により死亡した五四八八人のうち六五歳以上が二二九九人、全

家具転倒防止対策と 救急笛の配布を

市長 いつ来るかわからない災害に対する高齢者等への対策として大変重要な御提言であるが、実施方法等研究すべき点もある。検討さ



▲阪神大震災では家具類の転倒による死亡者も多かった

三常任委員会の審査から

総務委員会

今定例会では、常任委員会に十議案と陳情四件が付託され、また継続となつていた陳情十件を合わせ、十二月十二日、十三日、十四日の三日間建設・厚生・総務の順で委員会が開催されました。

この外、下水道事業会計補正予算は、下水道使用条例第二条第二項の規定を適用した場合の差額についての質問があり、市道路線の認定は、現地在を十分視察して審査し、また陳情二件は継続として委員会を閉会しました。

合病院にする陳情書
現在、東京都国民健康保険団体連合会が経営母体となつている福生病院を福生市、羽村市、瑞穂町の経営による一部事務組合方式の病院にしてほしいというもので、署名者の追加があり合計二万二、四九七人となった。近隣の状況は羽村市は採択、瑞穂町は継続となった。多数が署名もし、よりよい病院をという願いを実現することはいいことであり採択されたい。町会を利用して署名を集めたが、当事者が直接集めるべきである。福生病院を存続することはいいが、一部事務組合方式だと財政負担があるので慎重に考えるべきだ等の意見があり、賛成多数で採択と決定しました。

西多摩衛生組合現焼却場におけるダイオキシン測定とプラスチック完全分別・固形燃料化の早期実施を求める陳情書
委員の意見は、自然環境を考へダイオキシン測定をし、その資料は公表すべきだ。プラスチック類も分別すれば公害防止に役立つので、採択すべきである。また、現施設は古く、建設中の新施設はダイオキシンなどは厳しい環境基準に沿った施設となる。また、プラスチック類の分別収集は実施していること等を考へ、この陳情は不採択にすべきであるとの意見が多数あり、不採択と決定しました。

政治倫理の確立のための福生市長の資産等の公開に関する条例
この条例は、国会議員に関する資産公開の法律が施行されたことに伴い、当市の市長の資産公開についても条例で定めようとするもので、委員からの質問に対して配偶者まで資産公開を適用することは、個人のプライバシー保護の観点もあり、本人だけの適用とした。虚偽報告に対するペナルティー規定はされないとの説明があり、意見として今後説明が求められた。この外、工事契約案二件、条例一件、陳情五件を審査し、委員会を閉会しました。

建設委員会

当委員会は、十二月十二日(火)午前十時から開かれ、委員会に付託されたのは条例の一部改正、平成七年度的一般会計補正予算と下水道事業会計補正予算、市道路線の認定、陳情二件でした。

福生市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
委員の質問に対して、市が管理する道路にはPHS(パーソナルハンディホンシステム)用の変圧塔はついていないが、今後NTTが設置したら重複して徴収したい。国からは使用料をしばらくは半額にせよとの指導もあり、あまり増収は期待できないとの説明がありました。

平成七年度福生市一般会計補正予算(第三号)
委員からの質問に対して民間保育所八園は当初見込みより八七五人減ったが、この措置費に入らない管外からの受託児を入れるときほど減っていない。保育単価は単純に計算できない。社会福祉法人鶴風会への補助金は、昭島市、羽村市が五〇〇万円、青梅市二八〇万円、武蔵村山市一、一〇〇万円、工事は第一期、第二期とも完成し、第三期は七月十日に着工し、八月三月に完成予定との説明でした。

福生病院を三市町の組合病院にする陳情書
この陳情は、国や東京都の職員も人事院等の勧告を配慮しながら当市の職員についても平均〇・九三%、三、一五二円の引き上げをしようとするものです。

委員の質問に対する答弁は、職員数は四五三人、平均勤続年数一七・七年、平均年齢四〇・六歳、年平均所得はボーナスを含め七〇〇万円程度で、最小経費で市民の立場を考へサービス向上につとめたい。昇格試験制度について職員団体と協議をし、なるべく早く制度の確立をしたい。

改正後の初任給は、高卒で十七万七、二八〇円、短大卒が十九万二、五七〇円、大学卒二十万九、九五〇円となる。

平成七年度福生市一般会計補正予算(第三号)
予算のうち委員会審査したのは、歳入全般と歳出の教育費、公債費、諸支出金、予備費でした。

厚生委員会

厚生委員会は十二月十三日(水)午前十時に開かれ、付託されたのは条例の一部改正、平成七年度的一般会計補正予算と陳情七件でした。

西多摩衛生組合現焼却場におけるダイオキシン測定とプラスチック完全分別・固形燃料化の早期実施を求める陳情書
委員の意見は、自然環境を考へダイオキシン測定をし、その資料は公表すべきだ。プラスチック類も分別すれば公害防止に役立つので、採択すべきである。また、現施設は古く、建設中の新施設はダイオキシンなどは厳しい環境基準に沿った施設となる。また、プラスチック類の分別収集は実施していること等を考へ、この陳情は不採択にすべきであるとの意見が多数あり、不採択と決定しました。

政治倫理の確立のための福生市長の資産等の公開に関する条例
この条例は、国会議員に関する資産公開の法律が施行されたことに伴い、当市の市長の資産公開についても条例で定めようとするもので、委員からの質問に対して配偶者まで資産公開を適用することは、個人のプライバシー保護の観点もあり、本人だけの適用とした。虚偽報告に対するペナルティー規定はされないとの説明があり、意見として今後説明が求められた。この外、工事契約案二件、条例一件、陳情五件を審査し、委員会を閉会しました。

福生病院を三市町の組合病院にする陳情書
この陳情は、国や東京都の職員も人事院等の勧告を配慮しながら当市の職員についても平均〇・九三%、三、一五二円の引き上げをしようとするものです。

委員の質問に対する答弁は、職員数は四五三人、平均勤続年数一七・七年、平均年齢四〇・六歳、年平均所得はボーナスを含め七〇〇万円程度で、最小経費で市民の立場を考へサービス向上につとめたい。昇格試験制度について職員団体と協議をし、なるべく早く制度の確立をしたい。

改正後の初任給は、高卒で十七万七、二八〇円、短大卒が十九万二、五七〇円、大学卒二十万九、九五〇円となる。

平成七年度福生市一般会計補正予算(第三号)
予算のうち委員会審査したのは、歳入全般と歳出の教育費、公債費、諸支出金、予備費でした。

陳情

各委員会で審査された陳情の結果は、次のとおりです。

間歯科医療機関の経営基盤安定化についての陳情書
陳情第七十七号 西多摩衛生組合現焼却場におけるダイオキシン測定とプラスチック完全分別・固形燃料化の早期実施を求める陳情書
陳情第七十八号 診療報酬の引き上げ・改善及び民間医療機関の経営基盤安定化のための陳情書
陳情第七十九号 土地収用法に基づく日の出町第二処分場予定地の事業認定申請の取り下げを処分組合に働きかける陳情書

陳情第七十一号 東京都青少年の健全な育成に関する条例の一部改正に関する陳情書
陳情第七十二号 五日市街道、多摩川堤の曲がり角(南田園三丁目一六番地付近)への小公園建設を求める陳情書
陳情第七十三号 五日市街道、多摩川堤の曲がり角(南田園三丁目一六番地付近)の榎の古木を守る陳情書

採択

陳情第七十八号 定住外国人に対する地方選挙への参政权に関する陳情書
陳情第七十六号 福生病院を三市町の組合病院にする陳情書

継続

陳情第七十五号 衆議院議員選挙小選挙区の定数不平等配分是正に関する陳情書
陳情第七十号 学校五日制実施に見合った「学習指導要領」の早期見直しを求める陳情書
陳情第七十九号 国民の願いにこたえる公的介護保障の確立を国に要望するよ

取り下げ

陳情第七十四号 五日市街道、多摩川堤の曲がり角(南田園三丁目一六番地付近)の榎の古木を守る陳情書

不採択

陳情第七十一号 未就学児までの乳幼児歯科医療費助成に関する陳情書
陳情第七十二号 診療報酬の引き上げ・改善及び民間

審議未了

陳情第七十六号 オンブスマン条例制定を求める陳情書
陳情第七十七号 「自治会法人化の手引き」(仮称)作成を求める陳情書

編集後記

市議会だより第一二二号をお届けいたします。本号は平成七年第四回定例会の審議事項と結果、及び市政全般にわたる活発な一般質問の内容を中心に編集いたしました。紙面の関係上、その概要をお知らせしましたが、本紙に対するご意見がありましたら、本紙に添付してご意見を寄せてください。なお、編集の日程等により二十五日発行とさせていただきます。

特別委員会活動から

横田基地 対策特別委員会

十二月十九日(火)午後一時から委員会を開き、理事者側から平成七年度の防衛補助事業、基地交付金関係、航空機燃料漏れの報告、艦載機の飛行訓練や基地からの排出下水処理について説明が

あり、特に基地からの下水処理については、長年の懸案であった料金が解決し大口料金となるので、増収が見込めることになりました。

また、沖繩県内の米軍施設縮小、移転により、これ以上横田基地への移駐は容認できないことから国や米軍に要請書を提出することを決定し、委員会を閉会しました。

道路交通問題対策特別委員会
十一月十六日(木)午後一時三十分から西多摩建設事務

十二月十九日(火)午後一時から委員会を開き、理事者側から平成七年度の防衛補助事業、基地交付金関係、航空機燃料漏れの報告、艦載機の飛行訓練や基地からの排出下水処理について説明が

あり、特に基地からの下水処理については、長年の懸案であった料金が解決し大口料金となるので、増収が見込めることになりました。

また、沖繩県内の米軍施設縮小、移転により、これ以上横田基地への移駐は容認できないことから国や米軍に要請書を提出することを決定し、委員会を閉会しました。